

ICT (小学校)

タイトル:iPad を活用した授業実践 (小学校6年)

【ねらい】 アプリ「MetaMoJi Classroom(※1)」を用いて個別学習、グループ学習ができる。

(※1)先生が児童生徒の学習状況をリアルタイムに把握できる授業支援アプリである。一斉学習・個別学習・グループ学習といった授業シーンに合わせて授業ノートを作成することができる。

【メリット】

紙にペンで書くような自由自在に手書きができる。また、レーザーポイント機能やメモ書き機能を通して、視覚的に指示を理解することができる。つながる・協働・共有というICTの良さを授業で活かすことができる。

【実践例】

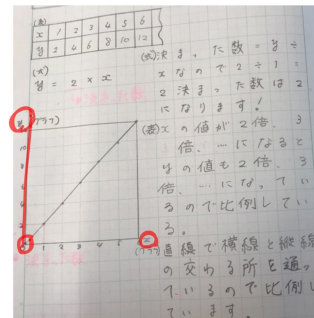
「算数—比例と反比例—」

☆①学習課題を把握する。「ともなって変わる2つの量の関係を、表や式やグラフを使って表すことができる。

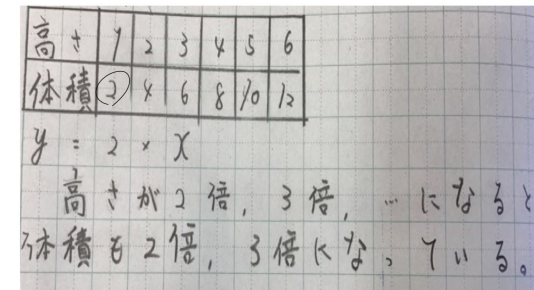
★②調べ方を考え、ノートに記入し、iPadにノートの写真を掲載する。

③発表では、**全員の画面に発表者のノートを映し**、レーザーポインター機能や指示ペン機能を使って説明をする。

イ 説明 (このページ一面に貼り付ける)



イ 説明 (このページ一面に貼り付ける)



【その他の取り組み】

★国語では、感想を書く場面でiPadを取り入れた。文字打ちの練習になる他、文字の意味や使い方をすぐに調べることができた。

★理科では、地震や火山活動での大地の変化を一枚のページにまとめた。楽しみながら深い学びを行うことができた。

